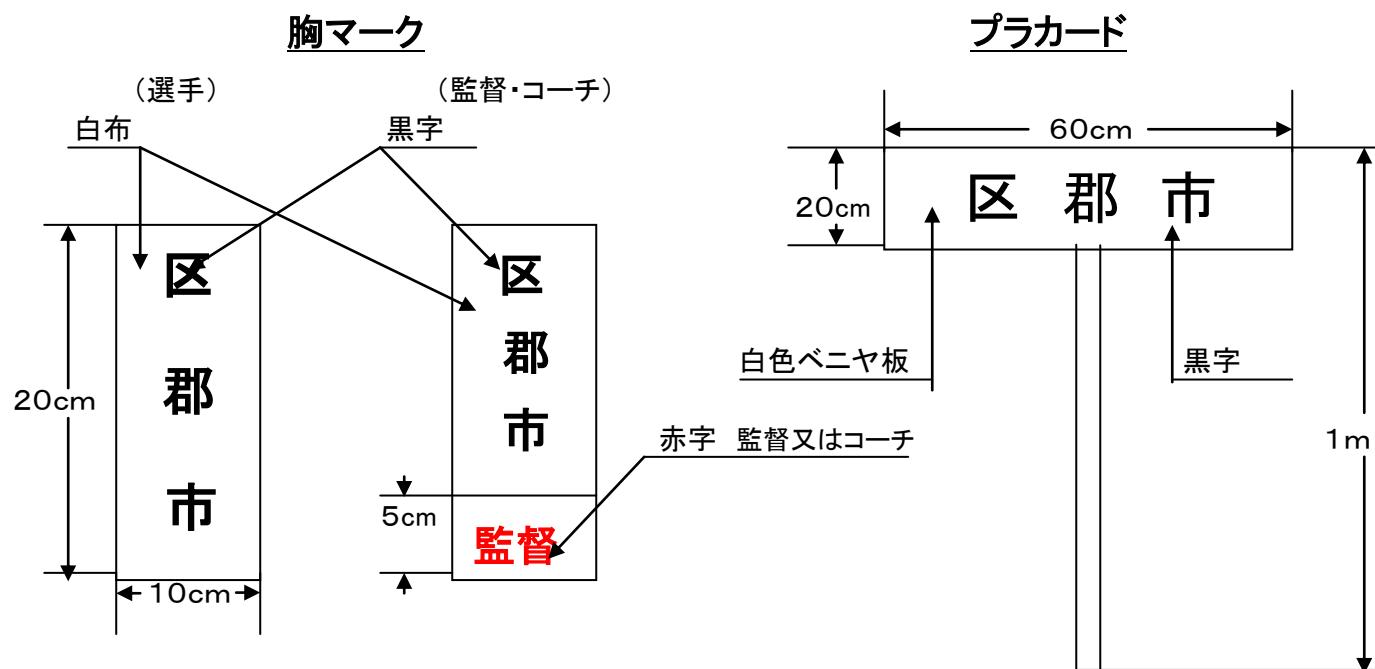


# 第68回都民体育大会空手道競技（大会要項）

1. 場 所 東京武道館 TEL. 03-5697-2111 FAX. 03-5697-2117  
東京都足立区綾瀬3-20-1 (東京メトロ 千代田線 綾瀬駅東口 徒歩 約5分)
2. 日 時 平成27年 5月10日(日) 集合：午前8時30分 出場選手点呼：午前8時40分  
審判会議：午前8時40分より 開会式：午前9時30分開式
3. 大会当日は、午前9時10分より監督会議を行う。監督会議に欠席のチームは失格とする。
4. 参加人数：  
正式競技(男子) 監督1名、コーチ1名、選手は3名～10名とする。(1チーム／5名男子選手による団体戦)  
移行競技(女子) 監督1名、コーチ1名、選手は2名～5名とする。(1チーム／3名女子選手による団体戦)
5. 監督及びコーチは、都空連公認指導員及び同等以上(下記参照)の有資格者に限る。  
「同等」とは以下をいう。  
(ア) (公財)日本体育協会公認上級コーチ、コーチ、スポーツ指導者の有資格者  
(イ) (公財)全日本空手道連盟公認審判員、(一社)東京都空手道連盟B級審判員有資格者  
(ウ) (公財)日本体育協会公認指導者、(一社)東京都空手道連盟指導員有資格者  
(エ) 東京武道館空手道指導者研修会を過去2回以上受けた者
6. コーチ及び選手は、東京都民であり(監督はこの限りではない)、(一社)東京都空手道連盟と(公財)全日本空手道連盟の会員で各区郡市より推薦された者。  
但し、男子競技と女子競技の監督及びコーチは兼任することができる。  
なお、男子と女子の競技が同時に進行される場合、男子競技を優先して監督を務める。
7. 空手衣の左胸に区郡市の名前入りのマークをつける。マークの大きさは、「タテ20cm × ヨコ10cmの白布」に「黒色文字で区郡市名」を書き、監督及びコーチは下端5cmに「赤色文字で監督及びコーチ」と記す。  
なお、監督及びコーチも空手衣を着用して上記指定のマークをつける。(下記「胸マーク」参考)
8. 競技参加者は、「区郡市の名前入りのプラカード」を持参すること。プラカードの大きさは「タテ20cm × ヨコ60cmの白色のベニヤ板」に黒色文字で書き、長さ1mの棒をつける。(下記「プラカード」参考)



9. 式典の選手入場は、抽選番号順に正式競技(男子)を前に、移行競技(女子)を後ろにして行進し、整列する。

10. 出場申込

平成27年 4月 6日(月) 午後 6時30分 ~ 午後 8時00分まで 時間厳守  
(一社)東京都空手道連盟事務所 TEL 03-3223-9002 FAX 03-3223-9007

\* 第29回都小学生選手権大会出場申込受付と同時に行う。

\*「第68回都民空手道競技大会の申し込みの写し」と 必要事項記入済みの「監督・コーチ資格書」を提出する。

11. 監督会議と組合わせ抽選会

平成27年 4月20日(月) 午後 6時30分 ~ 集合時間厳守  
(一社)東京都空手道連盟事務所 TEL 03-3223-9002 FAX 03-3223-9007

12. 出場チームの傷害保険料

200円 × 出場人数分 (監督、コーチを含む人数分。)

\* 4月20日(月)の監督会議に持参し、大会委員会受付係に納入する。

13. プログラムは、大会当日試合会場(東京武道館)の監督会議にて配布する。

14. 組手競技団体戦

(ア)競技規定 (公財)全日本空手道連盟・空手道競技規定に準じて、大会要項により行う。

(イ)トーナメント方式で行う。

(ウ)競技時間は、男子・女子ともに2分間フルタイムとする。

但し、決勝戦の競技時間は、男子競技は3分間フルタイム、女子競技は2分間フルタイムとする。

(エ)競技時間内6ポイント差がついた時、または競技時間終了時ポイント数の多い選手が勝者となる。

ただし、決勝戦のみ「8ポイント差がついた時」とする。

(オ)コートは8m四方とする。

(カ) 出場選手数

男子競技 1回戦～決勝戦まで、選手数は 1チーム3名以上で出場可とする。

女子競技 1回戦～決勝戦まで、選手数は 1チーム2名以上で出場可とする。

(キ) 出場チームのオーダー

男子競技 5名未満で出場の場合、前詰め(先鋒⇒次鋒⇒中堅(⇒副将))として競技する。

女子競技 2名で出場の場合、前詰め(先鋒⇒中堅)として競技する。

(ク) 試合は男子・女子の両方競技とも、第1・2回戦では申請オーダー表の出場選手全員が競技する。

但し、第3回戦以後及び順位決定戦(順位決定戦の予選を含む)は、勝敗がつき次第試合終了とする。

(ケ)安全具

\* 男女ともに、インステップガードとシンガード(全空連検定品)を着用する。

\* 男女ともに、胴プロテクターを空手衣の中に着用する。

\* 男女ともに、自分の赤・青帯(全空連検定品)の使用は可とする。

\* 男女ともに、空手道上衣のヒモは結ぶこととする。

男子競技

・JKFメンホー、JKF拳サポーター(赤・青)を使用する。

・ファールカップを空手衣の中に着用する。

女子競技

・JKFメンホー、JKF拳サポーター(赤・青)を使用する。

※組手競技の安全具は各自用意・持参する。